

進路だより

札幌伏見支援学校もなみ学園分校
令和5年5月26日発行 NO.1



今年度もよろしくお願いたします。

雪が少なかった昨冬の影響で今春は雪解けも早く、GW 前にもなみの桜も満開に綺麗に咲いていました。緑がまぶしいグラウンドでは、児童生徒たちが元気にランニングをしています。3年間、様々な場面で学校生活に影響していた新型コロナ感染症も5類となり、健康面や衛生面に留意しつつ今後は学習内容の幅を広げていくところです。進路支援関連行事では、今年度も保護者説明会や生徒の現場実習など進めてまいります。ご協力のほどよろしくお願いたします。

この進路だよりでは、地域の施設や事業所の様子、卒業後の生活など進路にかかわる情報をお伝えしていきます。お子さんの将来を考える際に、少しでも参考にしていただけると幸いです。

今年度の進路説明会の日程

小学部	9月15日(金)	9:30~
中学部	5月19日(金) ※実施済み	9:30~
高等部1年生	6月16日(金)	9:30~
高等部2年生	令和6年2月16日(金)	9:30~
高等部3年生	11月2日(木)	9:30~

※時期が近くなりましたら、別途案内を配布いたします。

※進路についての疑問や質問、心配なことなどありましたら、この機会にご質問ください。

ぜひ、ご参加ください!!

今年度の進路部担当者

- 小澤由紀子(小学部) ●竹達典子(中学部) ●木津直哉(高等部)
- 北川雅人(高等部) ●山崎雅子(高等部) ●鈴木千絵(高等部)

~~~~1年間、よろしくお願いたします。~~~~

# ロードムービー

---

---

卒業生のその後の様子などをお伝えするコーナーです。3月に卒業した生徒のお話をいくつか紹介します。

市内生活介護の事業所に通所しているAさん。訪問した際はまだ利用回数も少ないとのことでしたが、わからないことや困ったことがあったときは事業所に職員さんに伝えることができているとのことでした。手伝ってほしい時も職員さん呼んで伝えているそうです。少しだけ作業を見ることができ、その時はコーヒー豆の選別に取り組んでいました。豆が欠けているものや形の違うものなど手作業で選別しており、たくさんある豆の中から見本の表を見て使用できないものを素早く選別していました。

市外就労継続支援 B 型の事業所に通所しているBさんを訪ねました。元気な声で「お久しぶりです」と出迎えてくれた B さん、卒業してまだひと月ですがたくさん話したいことがあったようで、話が溢れ出し、仕事のことや自動車の免許を取りに教習所に通っていることを嬉しそうに話してくれました。その間も手を止めることなく作業に取り組んでおり、素晴らしいなど感心しました。事業所の職員さんからは挨拶や態度もとてもよく、仕事の理解も早いとお褒めの言葉を頂きました。現場実習では、なかなか自分からコミュニケーションをとることができませんでした。休憩時間は自分から話しかけに行くことが増えたそうです。さらに現場実習で取り組んだ作業の手順も覚えていて驚いているとお話を伺いました。在学時からの成長ぶりにただただ感心するばかりでした。

市外就労継続支援B型とグループホームを利用しているCさん。進路先はクリーニング工場です。在学時から卒業したらここで働きたいと強い希望を持っていました。訪ねてみると同期の利用者さんと一緒に、病院から来た、白衣や看護師さんの服のポケットに物が入っていないかチェックしていました。よくボールペンや付箋が入っているとのことと一緒に洗わないようしているそうです。その他にはタオルをたたんで枚数を数え、束ねる作業もしているとのことですが、工場内は乾燥機や乾燥したばかりの衣類の熱でとても暑く、体力勝負の仕事です。Cさんは体力面の不安がありましたが、職員さんに尋ねると問題なく仕事に取り組んでいるようでした。続いてグループホームにも伺ってみました。本人は仕事なので部屋は見ることはできませんでしたが、なんと建物は新築!この春に完成したばかりの建物で、部屋も2階の角部屋を選んだそうです。グループホームでは世話人さんに日頃の様子を伺うと、挨拶や話し方も丁寧でとても印象が良いとおっしゃっていました。在学時は食が細く、時間もかかっていましたが、今では少し多めに盛り付けても、ペロリと完食しており、時間も出勤時間に間に合うように食べているそうです。

## 用語を知ろう▶▶▶「グループホーム」

障がいのある方が地域住民との交流が確保される地域の中で、家庭的な雰囲気の下、共同生活を営む住まいの場。主に夜間における食事や入浴などの介護や相談等の日常生活上の援助を行う。3つの形態がありそれぞれ定員数が定められている(建物にもよる)が、1つの住居の利用者数の平均は6名程度となっている。

### ○介護サービス包括型

主に夜間や休日において、介護が必要な方のため食事や入浴、排せつなどの介護サービスを提供する。

### ○外部サービス利用型

主に夜間や休日に相談や家事といった日常生活上の援護を提供し入浴や排せつ等の介護は事業所が委託した外部の介護事業者が行う。マンションタイプが多い。

### ○日中活動サービス型

H30から24時間の支援体制か、もしくは短期入所施設の併用によって日常生活の支援や相談、介護など幅広いサービスを提供する。さらに、日中活動のサポートも提供する。

## ☆進路支援部の主な取り組み☆

※ ( ) は担当者

### 進路支援

- 福祉事業所や行政との連絡・調整(木津)  
高等支援学校との連絡・調整(竹達)
- 各学部で進路説明会を行い、進路の状況、福祉や労働、関わる法律や条例、その他様々な情報を提供します。また、福祉、行政と連携を取り、在学中の福祉サービス利用の手続きのお手伝いやスムーズな成人期への移行に取り組みます。
- 中学部・高等部では各担任と協力して進路に関する懇談を行います。

### 広報

- 関係機関と連携し、進路の状況や福祉サービスについての様々な情報を収集し、ご家庭に向けて発信します。
- 「進路だより」などで進路指導の取り組みや高等支援学校、福祉事業所の情報などを提供します。
- 各事業所のイベントや講習会などは玄関入り口の掲示板にてお知らせします。小学部入り口に事業所パンフレットをおいてありますので自由に閲覧して下さい。高等部につきましては高等部玄関に進路コーナーを設けております。

**卒業支援** ●進路開拓に合わせて卒業生の進路先に伺い、様子や支援方法などを確認します。

**研修** ●PTAの施設見学会のお手伝いをします。

**卒業生と保護者の会** ●卒業生と保護者の会の交流会企画、お便りの発行等を行います。